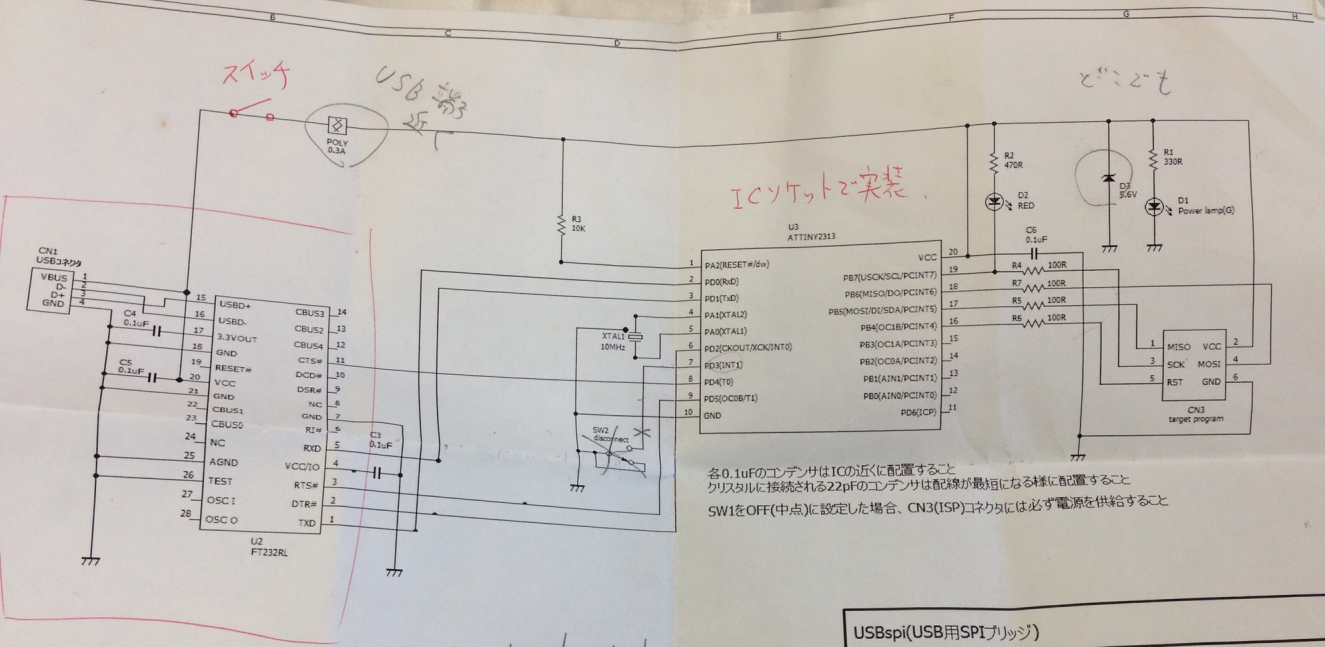

各0.1uFのコンデンサはICの近くに配置すること
クリスタルに接続される22pFのコンデンサは配線が最短になる様に配置すること
SW1をOFF(中点)に設定した場合、CN3(ISP)コネクタには必ず電源を供給すること

モジュール

4ピン

atmel studio

avrsp. -rf .ini
-fl 書c
-fh
-z

USBspi(USB用SPIブリッジ)

```
ヒューズ設定値
Low: 11111111 ( 0xFF )
       ||||++++-- CKSEL[3:0] システムクロック選択
       ||++-- SUT[1:0] 起動時間
       |+-- CKOUT (0:PD2にシステムクロックを出力)
       +-- CKDIV8 クロック分周初期値 (1:1/1, 0:1/8)

High:11-11101 ( 0xDD )
      ||||||+-- RSTDISBL (RESETピン 1:有効, 0:無効(PA2))
      ||||++-- BODLEVEL[2:0] (111:Off, 110:1.8, 101:2.7, 100
      |||+-- WDTON (WDT 0:常時ON, 1:通常)
      ||+-- SPIEN (1:ISP禁止, 0:ISP許可) ※Parallel時のみ
      |+-- EESAVE (消去でEEPROMを 1:消去, 0:保持)
      +-- DWEN (On-Chipデバッグ 1:無効, 0:有効)

Ext: -------1 ( 0xFF )
             +-- SPMEN (SPM命令 1:無効, 0:有効)
```